

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：

【研究課題名】

子宮収縮抑制剤の新生児への影響調査・検討

【研究期間】

西暦 2017年 9月(倫理委員会承認後) ～ 2018年 3月

【研究の対象】

2014年に当院で在胎32週0日～36週6日で出生した新生児

【研究の目的・方法】

母体への硫酸マグネシウムあるいはリトドリン塩酸塩使用と新生児の高K血症あるいは低血糖の発症頻度および因果関係を明らかにする。

施設IDおよびパスワードを用いてWeb上で入力する。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に基づく後方視的調査

【外部への試料・情報の提供】

施設IDおよびパスワードを用いて調査項目に対してWeb上で入力する

【試料・情報を利用する者の範囲】

日本周産期・新生児学会 子宮収縮抑制剤の新生児への影響調査・検討ワーキンググループ  
(委員長 楠田 聡)

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

仙台医療センター 産婦人科 武山 陽一 (代表研究者)

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野2-8-8

TEL: 022-293-1111

FAX: 022-291-8114